

報告書

No.02-03145-2

依頼者 住 所：滋賀県守山市梅田町2-1セルバ守山210
会社名（氏名）：有限会社ブルーム

殿

試料名（依頼者の申出による呼称）
漆喰壁（あわせスーパー）

1点

本所に提出された試料につき試験した結果を下記のとおり報告します
平成16年12月16日

大阪府立産業技術総合研究所長



試験項目：繊維系消臭・ガス吸着機構評価試験

試験方法：試験はすべて20℃-65%RHの恒温恒湿室内にて行った。

①試料調整

試験片の大きさは5cm×5cmとし、恒温恒湿室内に24時間以上静置した。

②アンモニアガス調整

5Lのテドラーバッグに空気4Lおよびアンモニア水溶液500μLを注入後密封し、24時間静置した。

③消臭試験（アンモニア）

5Lのテドラーバッグに空気4Lおよび試験片を入れ、②で調整したアンモニアガスを2時間後に100ppmとなるように注入後、密封した。24時間後のテドラーバッグ内のアンモニアガスの濃度をガス検知管（ガステック社製）を用いて測定した。

試験結果：試験は3回行い、平均値を表に示した。

	アンモニア濃度 (ppm)
空試験	80
あわせスーパー	0.5

— 以下余白 —